



給食を配膳する松田中学校生徒

まつだの将来を担う世代のために 定住化政策を進めます

現在、我が国では、少子高齢化の影響を受け、人口の伸び悩みに苦難する自治体が増えてきています。松田町でも、平成7年国勢調査（人口13,270人）までは人口が増加傾向にありましたが、それ以後、人口が減少し続けています（平成22年10月1日現在で、11,679人「平成22年国勢調査人口集計結果速報」より）。

このような状況の中、町では、第5次総合計画で、将来像を実現する町づくり戦略として定住化の促進を掲げ、具体的な取り組みとして、さまざまな事業を推進していきます。

住み良いまちづくりを目指して

- 住宅取得促進奨励金交付事業
住宅取得促進奨励金交付制度を開始しました。この制度は、平成23年4月1日以降に、住宅を新築または既存住宅を二世帯住宅等に増改築して移り住む方等に対して、一定の要件を満たした場合に、奨励金を交付する制度です。
 - 勤労者住宅資金利子補助事業
町内在住勤労者を対象に新築等住宅資金の利子の一部を補助します。
 - 給食費保護者負担軽減補助事業
小中学校の児童、生徒の給食費を1人当たり月額750円を補助し、子育て世帯の負担軽減を図ります。
 - 小児医療費助成事業
0歳から中学校就学前までの児童を対象に通院・入院費用の自己負担分を助成しています（中学生は入院のみ。所得制限あり）。22年度では中学校就学前まで対象を拡大し、23年10月からは中学校卒業まで拡大します（所得制限なし）。
 - デマンドバス実証運行事業
公共交通のない地域や時間帯を対象として、既存公共交通の補完を目的に、日ごろの病院などへの通院や買い物等に、気軽に利用できる「コミュニティバス」を運行します。
- これら事業に加え、ここでは紹介できなかった事業なども展開し、多面的に定住化へ取り組んでいきます。さらに、「幼稚園児の園バスでの送迎」や「幼稚園から中学校までの自校調理方式の完全給食制度」など、他市町村ではあまり実施されていない事業も継続しています。
- また、事業を進行していく中で、より良い施策とするための工夫や新たな取り組みが求められてくるものと思います。今後とも、皆様のご意見を幅広く取り入れ、改善していきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

春のハーブフェスティバル開催

6月11日(土)～19日(日)

例年より少し遅れての開催となりますが、時期を待って咲きだした多くのハーブや花々が見ごろを迎えます。松田山の澄んだ空気とハーブの香りを楽しんでみませんか。

ハーブ館のイベント情報

- レストラン…多くのハーブを使った期間限定ランチトクトクメニュー
- ショップ…ハーブティー、ポプリ、ガーデンブーケ、季節の種試飲やアロマオイルでハンドマッサージ など
- 特設テント…ソフトアイス、コーヒー、美味しいカレーパン、ハーブ苗
ハーブを使ったジャム作りの実演、クラフト
新鮮採れたて地元の美味しい野菜や果物、京ちりめん小物、桜まつりでお馴染みの「安納芋」、山菜料理「たかみ」の美味しいおそば など

【問合せ】松田山ハーブガーデン ☎(85) 1177 URL <http://mherb-garden.com>
環境経済課公園係 ☎(83) 1228